|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分野名 | 会計分野（財務会計Ⅰ） | |
| 教科書 | 高校財務会計Ⅰ（実教出版） | |
| 単元 | 章 | 第23章　連結財務諸表の活用 |
| 節 | 第２節　 連結財務諸表の活用 |
| 教材の  タイトル | ビジネスプレゼンテーション（企業の環境会計についての取り組み） | |
| 教材からの学び | １　環境会計の意味を理解し、興味関心を深める。  ２　環境会計を導入するメリットを理解し、ＳＤＧｓやＥＳＧにかかわる手法として、会計的側面から企業を分析する力を養う。  ３　企業の環境会計についての取り組みをまとめ、プレゼンテーションを実施し、問題解決に向けて主体的に取り組む態度を育成する。 | |
| 時間数 | ４時間 | |
| 授業の  進め方 | ＜ビジネスプレゼンテーション＞  １　ワークシートを用いて企業の環境会計について講義を行う。（20分）  ２　企業の財務諸表を調べながら、環境会計についての取り組みを調べ、プレゼンテーション作成を行う。（30分＋２時間）  ３　プレゼンテーションの実施と振り返りを行う（１時間）。 | |

ビジネスプレゼンテーション　授業計画

■本時の位置付け

第23章　連結財務諸表の活用

第２節　 連結財務諸表の活用

■本時の目標

１～３時間目

環境会計を導入するメリットを理解し、プレゼンテーションを作成することにより会計的側面から企業を分析する力を養う。

４時間目

環境会計についての取り組みをまとめ、問題解決にむけて主体的に取り組む態度を育成し、プレゼンテーションを実施し、表現力を身に付ける。

■評価の規準

【Ａ】知識・技術

・環境会計の意味を理解し、その知識を身に付けている。

・環境会計導入するメリットを理解しており、関連する技術を身に付けている。

【Ｂ】思考力・判断力・表現力

・プレゼンテーションを実施し、企業の環境関係について取り組みをまとめ、自身の考えを表現できる。

・プレゼンテーションの中で見やすさや色の使い方、アニメーションなどの工夫がされている。

【Ｃ】主体的に学習に取り組む態度

　・プレゼンテーション作成に積極的に取り組んでいる。

・振り返りシートの記入から、主体的に取り組む態度を身に付けている。

■留意事項

　・プレゼンテーション作成が円滑に進むよう、適宜教員から指導・助言を行う。

**NO.１**

**【ビジネスプレゼンテーション】**

企業の環境会計についての取り組みを調べてみよう

＜環境会計とは？＞

環境会計とは、企業が取り組む「環境保全活動に関する費用や効果」を（①　　　　　　）し、環境保全への取り組みを（②　　　　　　　）に評価する会計手法を指します。

企業が行ったCO2削減の場合

　　　　　　　　　　　　　　　　　↓

削減できた量やかかったコストなどを金額やグラムで数値化する。

環境省が定めた「環境会計ガイドライン」では、以下の３つを記載すべき情報としてあげている。

（１）環境保全コスト

（２）環境保全効果

（３）環境保全対策に伴う経済効果

■環境会計で記載すべき内容（一例）

1.環境保全コスト

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 分類 | 取組内容 | ２０２１年 | ２０２２年 |
| 温暖化防止コスト | 二酸化炭素削減 | 15,000,000円 | 20,000,000円 |
| 環境保全コスト | 省エネ機器設備導入 | 11,500,000円 | 10,000,000円 |

2.環境保全効果コスト

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 分類 | 取組内容 | ２０２１年 | ２０２２年 |
| 電気使用量 | 百kWh | 1,300,000円 | 1,500,000円 |
| ガス使用量 | 百㎥ | 11,500,000円 | 10,000,000円 |

3.環境保全対策に伴う経済効果

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分類 | ２０２１年 | ２０２２年 |
| 省エネ機器導入によるエネルギー費削減額 | 10,500,000円 | 12,500,000円 |

■環境会計を導入する目的

CO2削減などの取り組みへのコストや経済効果を数値で表すことで費用対効果がより正確に把握できるようになる。

投資家や消費者などのステークホルダーは、数値化されていることで企業がどれほど環境への取り組みをしているかの指標になる。

説明文出典：脱炭素経営の教科書

ｈｔｔｐｓ：//tanso-man.com/

**NO.２**

環境会計の導入は、直接経営に関わるコストではないが、周辺地域への投資や支出により企業価値が上がる可能性があるため、中長期的には、非常に大きなメリットとなる。

■環境会計を導入している企業例

森永製菓

同社は、「食を通じた社会課題の解決と持続可能な社会の実現」を目指し事業を行っています。

具体的には、以下のような取り組みを行っています。

カカオ農家への研修や支援活動

工場でのCO2排出量を2005年度比2020年末までに15％削減

環境負荷を考慮したFSC認証紙を使用したパッケージなど

実際には、環境会計での環境保全効果としてCO2排出量の数値が前年度より上昇しています。

トヨタ自動車

トヨタは独自に「トヨタ環境チャレンジ2050」を掲げ、環境保全活動を推進しています。具体的な取り組みは以下の通りです。

2010年比グローバル新車の平均CO2排出量9割削減

各国の事情に合った水使用量の最小化や排水管理

リサイクル技術やシステムのグローバル展開　など

環境会計の報告の数値をみると、電力の減少、都市ガス使用量は横ばいの傾向がみられました。

さらに、生産台数の水使用量の合計も少しずつ減少しています。

キリングループ

独自に「キリングループ環境ビジョン2050」を発表しました。設定した内容は、生物資源や水資源、容器包装、気候変動の4つです。主な取り組みは以下の通りです。

持続可能な農産物の育成

水資源保全活動や水害のリスク軽減

サステナブルな容器包装の開発・普及

バリューチェーン全体の温室効果ガスの排出量の実質ゼロなど

このように、キリングループでは、持続可能な社会への実現に向けて環境保全活動に取り組み次世代に良い影響を及すことを目指しています。環境会計の観点で見ると、過去5年間で水資源の使用量を約12,000千㎥削減に成功しています。また、包装容器の資源使用を約200千t減少させるなどの成果がみられました。

説明文出典：脱炭素経営の教科書

ｈｔｔｐｓ：//tanso-man.com/

**NO.３**

**【ビジネスプレゼンテーション】**

企業の環境会計についての取り組みを調べてみよう　　　※まとめを行い、パワーポイントで作成

会社名

事業内容（仕事内容）

過去３年間の売上高・当期純利益（企業ホームページや有価証券報告書で財務諸表を調べる）

環境会計への取り組み（できるだけ詳しく）

**NO.４**

**ビジネスプレゼンテーション**

**番号（　　　　）名前（　　　　　　　　　　　　）**

**＜振り返りシート＞**

**１　発表では全体を見ながらはっきりと話すことができたか。**

**できた　　　　まあできた　　　　あまりできなかった　　　　できなかった**

**２　パワーポイントでは見やすさ（色使いや画像、アニメーションなど）の工夫ができたか。**

**できた　　　　　まあできた　　　　あまりできなかった　　　　できなかった**

**３　発表の自己評価**

**５　　　　　　４　　　　　　３　　　　　　２　　　　　　１**

**４　他の人の発表を聞いて、参考になったこと。**

**５　発表を終えての感想、改善点など。**

**６　企業が環境会計に積極的になるためにはどうしたら良いか。**

**これより教師用参考資料**

**NO.１（解答）**

**【ビジネスプレゼンテーション】**

企業の環境会計についての取り組みを調べてみよう

＜環境会計とは？＞

環境会計とは、企業が取り組む「環境保全活動に関する費用や効果」を（　①数値化　）し、環境保全への取り組みを（　②定量的　）に評価する会計手法を指します。

企業が行ったCO2削減の場合

　　　　　　　　　　　　　　　　　↓

削減できた量やかかったコストなどを金額やグラムで数値化する。

環境省が定めた「環境会計ガイドライン」では、以下の３つを記載すべき情報としてあげている。

（１）環境保全コスト

（２）環境保全効果

（３）環境保全対策に伴う経済効果

■環境会計で記載すべき内容（一例）

1.環境保全コスト

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 分類 | 取組内容 | ２０２１年 | ２０２２年 |
| 温暖化防止コスト | 二酸化炭素削減 | 15,000,000円 | 20,000,000円 |
| 環境保全コスト | 省エネ機器設備導入 | 11,500,000円 | 10,000,000円 |

2.環境保全効果コスト

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 分類 | 取組内容 | ２０２１年 | ２０２２年 |
| 電気使用量 | 百kWh | 1,300,000円 | 1,500,000円 |
| ガス使用量 | 百㎥ | 11,500,000円 | 10,000,000円 |

3.環境保全対策に伴う経済効果

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 分類 | ２０２１年 | ２０２２年 |
| 省エネ機器導入によるエネルギー費削減額 | 10,500,000円 | 12,500,000円 |

■環境会計を導入する目的

CO2削減などの取り組みへのコストや経済効果を数値で表すことで費用対効果がより正確に把握できるようになる。

投資家や消費者などのステークホルダーは、数値化されていることで企業がどれほど環境への取り組みをしているかの指標になる。

説明文出典：脱炭素経営の教科書

ｈｔｔｐｓ：//tanso-man.com/